

【出席率】 会員54名中48名

【先々週の出席】 92.00%

【ゲスト】

第2560地区ガバナー 植木康之様
 第4分区アシスタントガバ 米山忠俊様
 第2560地区地区幹事 宮田康雄様

【先週のメークアップ】

7/14 三条北RCへ 星野健司君 野島廣一郎君
 佐々木常行君 谷 晴夫君
 7/15 地区R財団委員会ミーティング(柏崎)へ
 野崎正明君 田代徳太郎君
 7/16 国際奉仕フォーラム(柏崎)へ 田代徳太郎君
 7/16 燕RCへ 武藤昭三君 野島廣一郎君
 7/18 会員増強セミナー(柏崎)へ
 荒澤威彦君 丸田肇一君
 7/20 新世代奉仕フォーラム(新潟)へ
 佐藤嘉男君 谷 晴夫君
 7/22 三条RCへ 船久保孝志君 嘉瀬 修君
 丸田肇一君 武藤昭三君
 野島廣一郎君
 7/23 三条東RCへ 星野健司君 飯山勝義君
 草野恒輔君 野島廣一郎君



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー [スコットランド]
 第2560地区ガバナー 植木 康之 [柏崎]
 第4分区AG 米山 忠俊 [三条北]
 会 長 佐藤 嘉男
 幹 事 荒澤 威彦
 S A A 熊倉 高志

事務局
 〒955-8666 三条市旭町2-5-10
 三条信用金庫本店内
 ☎ 0256-35-3477 Fax 0256-32-7095
 E-maile info@sanjo-minami.jp
 URL <http://www.sanjo-minami.jp>



植木康之ガバナー公式訪問

会長挨拶

佐藤 嘉男 会長



こんにちは、挨拶をさせていただきます。

本日は、植木ガバナー、米山 AG、宮田地区幹事をお迎えしての公式訪問です。

11時よりガバナーとの懇談会があり、いろいろと御指導をいただきました。植木ガバナーには、この後、講話とクラブ協議会、よろしくお願い致します。

先週は「海の日」で1週お休みでした。この2週間いろいろなことがあり、22日は、日本では46年ぶりの皆既日食でした。今回の報道で初めて知ったのですが、“日食ハンター”なる趣味人がいて、毎年世界を駆け巡っている人とか・・・？ 三条では、午前11時9分に日食の最大となり、太陽の約7割が欠けるピーク時でしたが、残念ながら雲に邪魔され、それでも雲の切れ間から太陽が見えたそうです。次の日食は、2012年5月21日午前7時37分で約9割が欠けるそうです。皆既日食は2035年9月2日、新潟県でも皆既日食が見えるそうですが、ちょっと私には無理のようです。

昨年7月23日に県央工業高校 対 佐渡高校の高校野球決勝戦があり、3対2で県央工業が優勝、初の甲子園出場を決めました。しかし、残念ながら、今年同じ7月23日には新潟商業を延長13回7対4で破り準決勝に進みましたが、

日本文理に5回ワールドで負けてしまいました。

ここ数年雨の降り方が極端で、昨年も7月28日に三条でゲリラ豪雨があり、午前6時に道路封鎖や床上浸水があり、今年も7月9日に92ミリの大雨がありました。

21日午後、山口豪雨が発生し、死者14人 行方不明者3人。24日午後には、九州北部と中国地方で記録的な豪雨となり、死者7人 行方不明者2人と大災害になりました。

5年前の水害時、全国のロータリアンから頂いた義援金から小学校等に寄附した残金で、今月13日に慰霊祭において慰霊碑を建立したばかりです。可能な限りの支援を考えたいと思っております。



バナー交換



幹事報告

荒澤 威彦 幹事

●植木ガバナー事務所より

①「第1回 ロータリー財団セミナー」開催のご案内

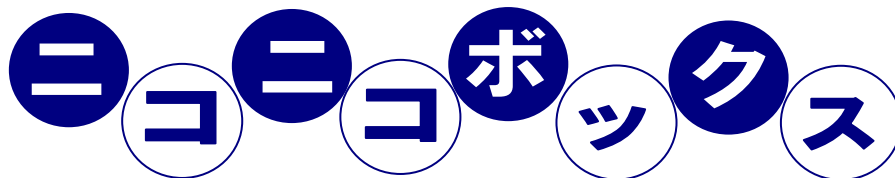
日時 2009年8月23日(日) 12:00~16:00
会場 柏崎商工会議所 5F 大研修室

② 8月ロータリーレートのご案内

8月1日より 現行1ドル 98円 → 94円

③ 第2分区 IM におけるロータリーの友編集長講演会のご案内

日時 2009年8月29日(土) 10:30~14:45
会場 ホテルオークラ 4F
講演 ロータリーの友編集長 二神典子氏 講演



～・7月27日 52,500円 今年度累計 110,500円・～

植木康之
ガバナー 公式訪問でお伺いしました。よろしくお願い致します。

宮田康雄
地区幹事 昨年は馬場直前ガバナー始め三条南クラブの多くの皆様には大変お世話になりました。本年度も宜しくよろしくお願い致します。

佐藤(嘉)君 植木ガバナー、宮田地区幹事、米山AG、ようこそおいで下さいました。本日は宜しく
お願い致します。*宮里藍、エビアン・マスターズで米国ツアー初勝利 バンザイ!

荒澤君 ガバナー歓迎申し上げます。

馬場(信)君 植木ガバナーをお迎えして! 三条南のご指導を宜しくよろしくお願い致します。昨年を思い出
しております。

菫澤君 植木ガバナー、米山AG、宮田地区幹事、ようこそおいで下さいました。R I 第2560地
区のご指導よろしくお願い致します。

相田君 ガバナー公式訪問を記念して。

- 安達君 植木ガバナーの公式訪問を歓迎して。今回も財団と米山奨学のBOXをよろしくお願ひ致します。
- 佐藤(栄)君 植木ガバナーを歓迎して。ガバナーの念力をもって梅雨が明けますように！！
- 鈴木(武)君 植木ガバナーようこそ、よろしくお願ひ致します。
- 坪井君 植木ガバナーを歓迎します。よろしくご指導下さい。
- 長谷川君 植木ガバナーのご来会を祝して。今期のご活躍をご祈念申し上げます。
- 丸山(征)君 ガバナー、三条南へようこそ！
- 三野輪君 植木ガバナー、ようこそ三条南ロータリークラブへ。本日は、植木ガバナーのお話を楽しみにしております。
- 吉田(秀)君 本日は植木ガバナーの公式訪問です。何か一つでもロータリー情報を得て帰りましょう。
- 飯山君、石山君、大溪君、大原君、嘉瀬君、草野君、熊倉君、齋藤君、坂井(範)君
 佐藤(秀)君、鈴木(圀)君、田代君、田中(悌)君、銅冶君、永桶君、西巻君、野崎君、
 野島君、野中君、野水君、馬場(一)君、馬場(輝)君、馬場(眞)君、平松君、広岡君、
 船久保君、松崎君、丸山(徹)君、吉井君、若井君、渡邊(久)君、渡邊(光)君
 ガバナーを歓迎してBOXに協力致します。

SPEECH

BACK TO BASICS 「思いやりの心で、友情を深める ロータリーの心と原点を大切に」

国際ロータリー第2560地区
 ガバナー
 植木 康之 様 (柏崎 RC)



ご紹介いただきました植木でございます。大変に緊張しております。いつもの三条信用金庫さんでの例会の方がもっと皆さん和気藹々とされおり残念な感もございますが・・・そして、皆さんの視線が私に一斉に注がれており本当に緊張致します。どうぞよろしくお願い致します。

三条南さんへは過去2回程メイクアップさせていただき、実に素晴らしいクラブだと感じております。また、特に馬場信彦直前ガバナーにおかれましては、昨年一年間お世話になり、有難うございました。いろい

ろご指導いただく中で、こんな私でもやっつけられるかなあと考えてきた次第です。ありがとうございました。

この会の前に会長、幹事さんと懇談させていただきましたが、三条南さんの一番の素晴らしさは、例会出席率が90%を切ったことがないということをお知らせし、その出席率を維持する方法を佐藤会長にお尋ねしました。これからいろいろなクラブを公式訪問しますが、その折にその秘訣をお伝えできればと思ひまして・・・しかし、会長さんに「それは当たり前なこと」と言われてしまいました、けれども皆さんにとっては当たり前なことなのでしょうが、他から見るとそれはすごいことなのです。ですから私もしつこくその秘訣を教えていただき、今後の公式訪問に活かしてゆきたいと思っております。

少し、わたくしの自己紹介をさせていただきます。私は、昭和19年生まれ、いわゆる戦中派であります。と言いつつも、翌年の20年には終戦になったわけですから、戦後派じゃないかという風な声もあるかとは思いますが、やはりあの頃はあまり食物がなく、母親のおっぱいも出ず、米のとぎ汁や野菜の煮汁を飲まされたりしており、私は栄養失調になってしまいました。一歳か二歳の頃です、柏崎の山の中で生まれたものですが、ちょうど場所的には三条で言えば下田のちょっと奥の方のイメージを抱いて下さい。とてもお医者さんがいる地域ではなく、母親が私を背中にしょって長岡の長生橋近くの小児科に、今でもその小児科はあるのですが、そこに通ったそうです。その道中、長生橋に爆弾が落ちたりして凄かったという風な話を幾度となく聞かされましたが、そのお陰でなんとか成長できたわけです。

しかし、大学の時の不摂生からでしょうか、急性腎臓になったのがわからず、むくみはきつとどこか体調が悪いのだろう位に思っておりました。昭和42年に入社、その時に、リトマス試験紙におしっこをかけると糖尿かタンパクが出る検査がありますが、あれで実は私は甘い物がすごく好きだったものから、てっきり糖が出るものかと思っていたのです。そうしましたらタンパクが出、それでやおら病院に行ったのが始まりなのです。それから約12年、なんとか慢性腎臓と闘っていました。過激な運動はダメ、しょっぱいものを食べては

ダメ。そしてとうとう12年後に風邪をこじらせてから途端に腎臓の機能が落ち、いよいよ透析始めなければならなくなりました。今から29年前であります。

それ以来、毎週月・水・金の夜透析をしており、それで生かしてもらっているわけであります。そんなことで、本当にガバナーなんてできるのかなあという風なことを考えました。その時にパストガバナーの中條さんよりかなりいろいろご支援いただき、今のエドウィン H. フタさんという事務総長に陳情しまして、こういう状況だけでも本人にやる気がある（私はあんまりやる気はあの頃なかったのですが）、やる気があるからどうでしょうか？とお願いしますと、「いいですね、やりましょうよ」ということでガバナーに就くことが出来たのです。また本来ですと、今年の1月にアメリカのサンディエゴに行き、研修を受けなければガバナーになれないという条項があるのですが、それにつきましては、馬場パストガバナーさんから、いろいろと本当に日本事務局等に手配なり相談をさせていただきましてお陰で、補修を、アメリカでの教育に代わるものを日本国内でやればよいということになり、山形県鶴岡市で2日間の研修を受け、あと半日は東京の赤羽にあります日本事務局で教育を受けさせてもらい、やっと同期ガバナーさんと一緒にスタートすることができました。三条のロータリークラブの皆様にはいろんな意味で、私の現状があることは皆様のお蔭であると深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

そんなことでスタートできたわけですが、日本のロータリークラブで、障害者がガバナーになっているのは私が初めてであると思います。しかし、世界のロータリークラブの風潮としては、これからはやはり障害があっても普通の生活ができる人であれば、ガバナー候補に考えてもいいのだという雰囲気があるやに聞いております。そういう意味で、私のように障害をもった者にも道が開けてきたことは本当に素晴らしいことで、感謝に堪えません。そういう意味で、ガバナーになるときに、ロータリーに少しでもお返しができればということ、確か先月号の「友」に書いたかと……。あれは宮田幹事が書いたのですが、宮田幹事は実は髪の毛がちょっと少ないんですが、私と同級生でいろいろと高校のときからお世話になっている方であります。また皆様にもいろんな意味でお世話になろうかと思っておりますのでどうぞよろしくお願いを致します。

三条というとやはりすぐに出てくるのが「本成寺の鬼踊り」。これをテレビ等で昔から見ており、1度は行ってみたいといつもその時期を狙っていたのですが……。なんとか来年の豆まきの時は顔を出してみたいなと思っております。あと、三条に「さつまいもコロッケ」というのがあるそうですが、コロッケといえばじゃがいも、それを下田の甘いさつまいもで作られているとか。きっと粘り気があって甘くておいしいコロッケなのだろうと思っておりますので、機会がありましたら是非食べてみたいなあと思っております。また皆様の方でそのような情報がありましたらお聞かせ下さい。買いに飛んで参りますので。

話は変わりますが、昨日、大相撲は白鵬の優勝で幕を閉じました。白鵬には悪いのですが、琴歐洲が勝って白鵬が負ければ優勝決定戦があり、もっと楽しめたのではないかと思います。ところが今の相撲は、外国人の方が多いですね。日本人がなかなか活躍していません。私が子どもの頃は栃錦、若乃花、そして、柏戸、大鵬でしょうか。柏戸の強さと大鵬の柔らかくして優勝する強さというものがありましたし、少し前では貴乃花と若乃花の兄弟対決というものがありましたね。あのときは私も燃えました。結果的にお兄ちゃんが勝つのだろうなと思ってはいましたが、あのとき見ていて、相撲の凄さに感動を覚えたものです。

しかし、私の偏見で大変失礼かもしれませんが、今の相撲は、外国人が多いせいでしょうか、相撲の心技体のうちの「技」「体」、いわゆる技術と体力があれば横綱になれるという世界のような気がしてなりません。もちろん白鵬は「心」、心というものを持っていることは間違いありませんが、やはり生まれたときはその国の体質だとかやり方というものがあり、それで中学や高校のときに日本に来て、日本の生活に慣れたとしても基本的には生まれた国、我々日本だってそうですよね、日本人は日本の子どもとして育てられたところがどこかに出てくると思うのです。そういう意味で、「心」「技」「体」の三拍子が揃っての相撲、それが、特に技術と体力があれば勝てるのだという今の相撲の世界は馴染まない気がしてなりません。

この「心」が逆に私はとても大事なことだと思っております。それは、私たちロータリークラブの活動も同じだと思うのです。いくら技術とか会社が大きく体力があっても遮二無二に前進するメンバーの皆さんがいても、やはりそれに心が伴っていなければ、ロータリーの心とか人間としての心が伴っていなければ、我々ロータリアンとして親しくなれませんよね。そういう意味で私は相撲と同じように、我々ロータリアンもやっぱり心が大事なのだと思っています。その心というのは、もし自分が相手だったら（それは完全に相手にはなれませんが）、こういう言い方をされればやっぱり嫌なら、そういうことを言わない。こうやってもらったら嬉しいだろうなと思うことをやってもらったら、やってあげる。完全に自分は相手にはなれませんが、本当のことは分からないけれどもでもそういった気持ちで、常にいろいろなロータリー活動、例えばこの例会に出ていて、一緒に食事をする、話しをする、それから社会奉仕をするについても、その中で、目標を一つ見つけて、同じ奉仕活動の中でも楽しさを見つければ、それがまた継続できるわけですよね。また、皆さんが、よしこれだったら、これがおもしろかったから来年もこういうことでやっていこうよ、という風なことが言えるのだと思っています。

そういう意味で私の今年の方針も、「思いやりの心で、友情を深める（ロータリーの心と原点を大切に）」ということで、英語で言えば、「BACK TO BASICS」、要は基本に戻ろう、ロータリーというのはやはりお互いに公正な取引をして、友情を深めていこう、ということでもあります。

もう一回その原点に立ち返った中で、今まで三条南クラブの皆様がいろんな意味で努力をし、いろんなことをやられてきたけれども、本当に今までのやり方の中でいいのかどうなのか、もうちょっとこの辺を変えれば、もっと良くなるのではないだろうか・・・というようなことがあれば、私はやるべきであるし、場合によれば今までやった事業の中でもスクラップを考えてもよいのではと考えております。ですからロータリークラブというのは、知人の集まりではなく友人の集まりだと思っておりますし、異業種交流の会で職業を通じて奉仕と親睦、友情を深める会であると思っております。そのために今までやってきたことももう一回立ち返って、それでいいのかどうなのか、また昔の原点に返った中でもう一回今の事業を見直し、さらなるステップアップを図っていくということが一番いいかなと思っております。

こういう私もロータリー歴13年目になりますが、そのうちの半分はほとんど会費維持会員でありましたので、実は何も分かっておりません。何も分かっていない人間がガバナーをよくやっていると言われてますけれど、皆さんからいろんなことを教えていただいて、それを今度、私は他の、この2560地区の他のクラブの皆さんに、三条南さんはこんな素晴らしいことをやっているんですよ、是非皆さんのクラブでもやってみたらどうでしょうか、というようにやっていきたいなあと思っております。その意味で、2560地区は地区があって各クラブがあるのではなくて、三条南クラブがあって地区があると私は思います。まず皆さんのクラブ活動がおもしろかった、楽しかった、こんなこともやれるんだ、こんなこともできたよな、と言えるような一年でなければ、そういった積み重ねが一番大事であって、それによって三条南クラブがさらに活性化し、周囲の皆さんから「三条南さんはあんなことをしているのか、それだったら俺も仲間に入ってやろうじゃないか」とそんな風に思われると思うのです。だから是非皆さん自身が楽しんでもらわなければ意味がない。そうでなければ楽しくロータリーやろうよと言ってもなかなか私はできないと思うのです。それには皆さんが今やっているいろんな奉仕活動、日々の活動、例会等についてもその中からももちろん当然一人ひとりの目標が違いますが、楽しみというかその事業の中から目標を見つけていただいて、それをまた突き詰めていくことが大事だと思います。

三条南ロータリークラブは役員が作っていくものではありません。皆さん一人ひとりが行動を起こして、その行動を積み重ねていくことが三条南クラブを今まで以上に大きな、2560地区でもナンバーワンのクラブにするのだと私は確信しております。それがまたできるクラブであると、またできるメンバーであります。

先ほども申しましたように、創立以来今日まで出席率90%を切ったことがないクラブは今まで聞いたことがありません。本当に素晴らしい伝統と歴史というものを先輩が築いてくれて、また皆さんが次の後輩のために今作ってらっしゃる。その素晴らしいことを是非継続していただくと同時に、そのことにプラスまた何か一つ新しいものを、今年には佐藤会長の元にCLPだとかいろいろなことを考えていらっしゃいますけれども、いろんなものにチャレンジをして下さい。間違っていれば直せば良いのですよ、方向は一つじゃないのです。直しながら最終的にこの三条南クラブのあるべき姿というものが出てくると思っております。大いに期待しておりますし、また私もガバナーとして皆さんの行動に少しでもお役に立てることがあれば、いろんな意味でお手伝いをさせていただくために、是非声をかけていただきまして、できなかったらガバナーそれはダメだよ、ガバナー失格だよっていただいて結構でありますので・・・。

やはりこの一年間、一緒になって、こんなこともやって一年間おもしろかったよなあ、楽しかったよなあ、と言えるように私もがんばりたいと思います。皆様からは是非絶大なるお力とご支援をいただいてこの一年間頑張っていこうと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



クラブ協議会



- ガバナー、会長幹事懇談会
- クラブ例会
 - 君が代、奉仕の理想
 - 握手タイム
 - 会長挨拶 幹事報告
- ガバナー講話
- 記念写真
- クラブ協議会



ロータリーの綱領・市民憲章



握手タイム



クラブ協議会



8月のお祝い

会員誕生

1日 赤塚 寧君 7日 武藤昭三君 12日 松崎孝史君
 14日 吉田秀治君 15日 鈴木 武君 31日 渡邊久晃君

夫人誕生

7日 鈴木マサ子 (武) さん 8日 若井敏子 (博) さん
 15日 坪井恭子 (正康) さん 15日 丸田静江 (肇一) さん
 24日 鈴木朝子 (圀彦) さん 24日 丸山千代子 (征夫) さん

表紙について

ジャン＝バティスト・カミーユ・コロ
 (1796-1875)

『大農園』1860-65年頃

*山梨県立美術館



ロータリーの友 1989年3月号表紙より

J.B.C COROT